

経営健全化方針に基づく取組状況（令和2年度）

○法人名

河辺地域振興株式会社

○経営健全化方針を策定した理由

- ・平成26年4月の消費税増税による消費の落ち込みから起因する財務状況の悪化により債務超過団体となっている。
- ・経営状況において、平成28年度は黒字決算であったが、平成29年度は、売上高の増収策として実施した料理等のサービス支出の増加により赤字決算となった。

○財政的リスク状況

（千円）

	平成30年度 決 算	令和元年度 決 算	令和2年度 決 算
債務超過額	13,999	13,871	29,870

平成30年度に経営健全化方針を策定し、目標達成年度を令和5年度とした。

○主な取組状況

主な取組状況は、次のとおりである。

- ・新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、要請があった4月18日から5月10日まで休業したが、それ以外は、感染防止対策を強化し安全・安心の確保に努め、利用者に対するサービスの提供に努めた。
- ・団体宿泊や宴会の需要が見込めなかったことから、秋田県プレミアム宿泊券・飲食券、秋田市飲食店応援クーポンを活用し、個人の集客を中心に収入確保に努めた。
- ・利用収入の減収等に伴う損失を抑制するため、管理経費の削減を実施した。
（広告宣伝費やリース料は前年に比べ1,589千円削減）

○法人の財務状況（貸借対照表から）

（単位：千円）

	令和元年度決算	令和2年度決算
資産総額	67,675	142,851
（うち現預金）	9,903	86,591
（うち売上債権）	4,733	4,180
（うち棚卸資産）	6,284	4,809
（うちその他流動資産）	4,212	1,915
（うち固定資産）	42,543	45,356
負債総額	81,546	172,721
（うち当該地方公共団体からの借入金）	0	0
純資産総額	▲13,871	▲29,870

（損益計算書から）

	令和元年度決算	令和2年度決算
経常収益	232,593	196,234
経常費用	232,254	212,023
経常損益	339	▲15,789
法人税等	▲210	▲210
当期純損益	129	▲15,999